

磐田市 外国人児童生徒支援事業 ～どの子にも居場所を 自主的に学ぶことができる環境を～

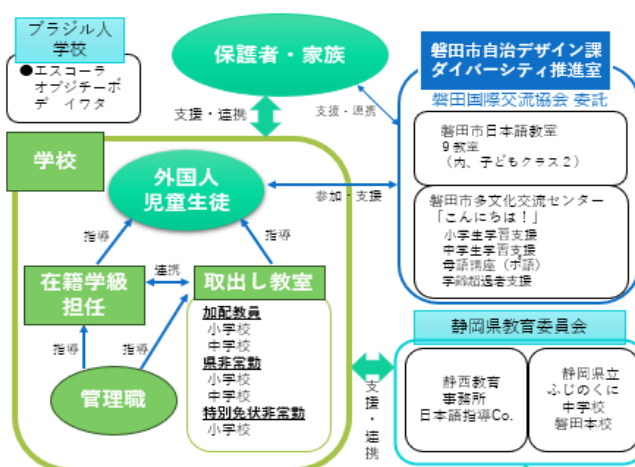
① 児童・生徒支援

各校において、支援員やJSLサポーター(委託)が外国人児童生徒の適応のために個別支援をしています。

学習支援が主ですが、学校生活全般において、学校がその子にとって学びが多く、居心地の良い場所となるよう寄り添っています。



磐田市における外国人児童・生徒への支援体制図



② 相談活動

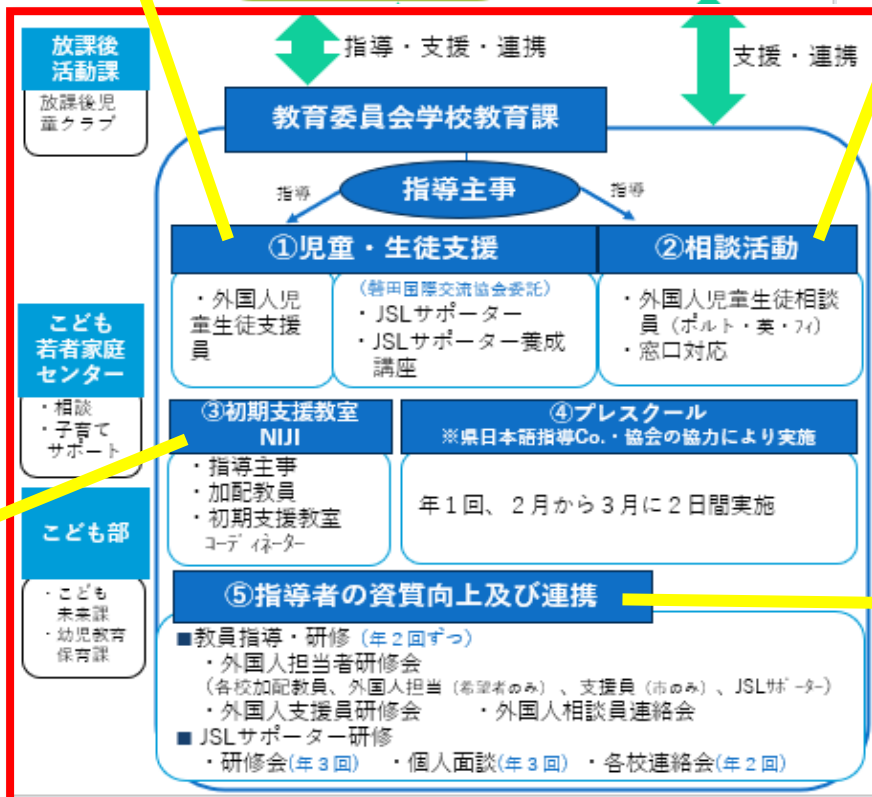
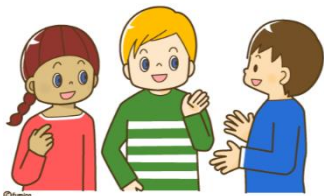
外国人児童生徒、またその保護者と学校との連絡やコミュニケーションの橋渡しを目的に、ポルトガル語、英語、フィリピン語相談員が、文書の翻訳や面談等での通訳を行っています。



③ 初期支援教室 NIJI

編入児童生徒を対象に、日本の学校への適応を目的として、初期支援を行っています。

簡単な読み書きや学校生活で必要となる会話など、学校生活に馴染めるように個別の支援をしています。毎週金曜日には、職員の支援を伴い、在籍校に登校し、授業に参加したり、友達と触れ合ったりしています。



⑤ 指導者の資質向上及び連携

外国人児童生徒にとって、学校が、学びに満ち、居場所があり、自立に向かう場となるよう、教員、外国人児童生徒支援員等を対象に、研修を実施しています。

近年では、県の協力を受け、支援体制の在り方や日本語指導のノウハウについても研修を深めています。また磐田国際交流協会とともに各校を回り、よりよい支援に向けて話し合いを行っています。

